R2.6～赤堀小学校における感染防止対策（１日の流れ）

登校前

・毎朝、必ず自宅で検温を行う。
・「３７．５℃以上」の発熱がある場合は、自宅で療養する。平熱が高い児童は考慮する。
・「３７．５℃未満」でも平熱より高い場合や風邪症状（咳・鼻水・だるいなど）がある場合は自宅で休養する。＜感染症予防のため出席停止となります＞
・検温した結果は、ピンクの「健康観察きろく表」に記入し、学校へ持参する。
・同様に、教職員も毎朝検温を行い、記録をしています。

登校直後

・学校へ着いたら、せっけんで手を洗い、うがいをし、清潔なハンカチで手を拭く。
・爪もきるように指導をする。（暑いときはこまめな水分補給も）
・校舎内は、マスク着用。
・自宅で検温を忘れた児童は、検温をしてから、教室へ向かう。（職員室で測定）

教室入室時

・ピンクの「健康観察きろく表」を提出する。

授業中

・教室の廊下側と校庭側の窓の二箇所をあけて、空気の流れを作り、教室内の空気が密閉されないよう配慮する。（暑いときはエアコン・扇風機使用）
・座席間隔をできる限り確保し、児童の直接的な接触がないように工夫して学習を行う。
・教材等の共用をなるべくさける。使用した場合は、手洗いをする。

休み時間ごとに

・ソーシャルディスタンスを保って過ごす。
・教室の廊下側と校庭側の窓を全開にし、換気を行う。
・せっけんで手を洗い、うがいもします。（暑いときは水分補給も）
・清潔なハンカチをポケットに入れ持ち歩きます。
・２０分休み時間後は、担当職員が消毒液で、消毒を行います

給食

・手洗いをし、手指を消毒してから配膳を行います。
・机や配膳台は水拭きを行いますが消毒液で、拭きます。ナフキンを使用する。
・配膳についても感染症予防を徹底します。
・机を向かい合わせにしてグループを作っての会食は当面見合わせ、授業の時と同じ座席で、前を向いておしゃべりせずに給食を食べます。

清掃活動

・学校環境を清潔に保つために、換気を行いながら、掃き掃除中心の掃除を行います。
・掃除が終わったら、せっけんで手を洗い、うがいをし、清潔なハンカチで手を拭きます。

児童下校後

・放課後、担当職員が消毒液で、ドアノブ・電気スイッチ・手すり・トイレを中心に消毒を行います。トイレ便器等の掃除も行います。

体調不良や発熱等の症状がある児童が早退をする時は、３密を避けるため、児童は保健室か職員室北側の小会議室で待機します。保護者の方が来校する際は、マスクを着用し、保健室の場合は、体育館と西校舎の渡り廊下を通って校庭側から保健室へ。職員室北側の小会議室の場合は、職員室北側の職員玄関より入り、職員室へ声をかけてください。